

クリ ホールダウンⅢ KHDⅢ-30・35



用途・特徴

- 1.クリホールダウンⅢは、柱と土台又は基礎、柱と横架材、上下階の柱を緊結する金物です。
- 2.M16用のボルト穴をルーズにしてある為、現場での作業性がアップします。
- 3.コーナー部分が【やわらかカーブ】になっていますので、容易かつ安心して取り扱いが出来ます。

使用方法

- 1.アンカーボルト・引き寄せボルト(M16)にクリホールダウンⅢを通し(締めしろは約30mm以上とります。)専用ビスクリスパイラルビス(7×65)を8本打ち込んでください。
- 2.アンカーボルト・引き寄せボルト(M16)を六角ナット(M16)で固定してください。(取付図参照)

※専用丸座金は必要ありません。

●詳細データはP123、124の仕様図をご覧ください。

●KDHアンカーボルトM16使用時の
コンクリート基礎への埋め込み長さ
(コンクリート強度:24N/mm²、基礎幅150mm時)

柱脚接合部の短期許容耐力	埋め込み長さ
42.3kN以下	240mm

※社団法人日本建築学会発行
「各種合成構造設計指針・同解説」に基づき算出

●クリアンカーボルトM16
ZアンカーボルトM16使用時の
コンクリート基礎への埋め込み長さ

柱脚接合部の短期許容耐力	埋め込み長さ	ボルトの強度区分
25kN以下	360mm	4.6
25kNを超え35.5kN以下	510mm	4.6
35.5kNを超え37.4kN以下	540mm	4.8

※木造軸組工法住宅の許容応力度設計
(2008年版)抜粋・算出

告示第1460号
第二号表三
(め)

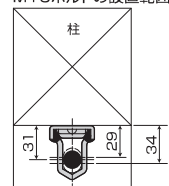
接合部倍率
(N値)
7.0

軽量コンパクトで簡単施工 ビス止めホールダウン!!

(財)建材試験センター
品質性能試験(O7A0612)
KHDⅢ-30・35
短期基準引張耐力:37.4kN

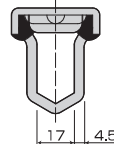


M16ボルトの設置範囲

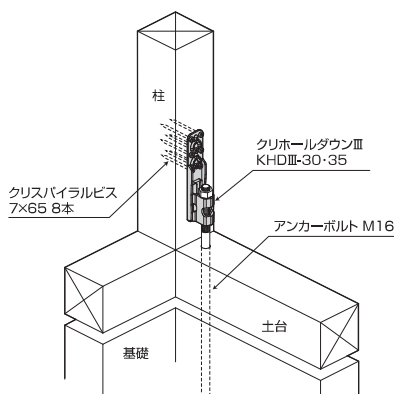


KHDⅢ-30・35
※M16ボルトの設置位置は、
柱面から31mmとし、
29mmから34mmまで
設置可能です。

■寸法図



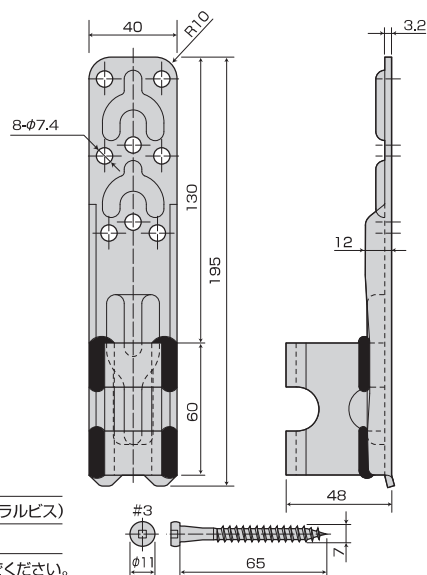
■取付図



●使用接合具

	専用ビス(四角穴付クリスパイラルビス)
KHDⅢ-35・35	7×65…8本

※取り付けは、必ず専用ビスを使用し決められた本数を打ち込んでください。



商品名	クリホールダウンⅢ KHDⅢ-30・35
試験機関	(財)建材試験センター／品質性能試験(O7A0612)
材質	板部/JIS G 3134 SPFH590相当 ボルト受け部/JIS G 3131 SPHC相当
表面処理	ダクロタイズド
付属部品	専用ビス/四角穴付クリスパイラルビス(7×65)…8本
入数	20個/ケース(専用ビス:8本入×20袋)